

該当箇所	いただいたご意見（要約）	ご意見への対応結果
全体	「〇〇推進計画」は、市民等に公開されるものであり、公文書としての意味合いからも、項立ては「第〇章」とした方が良い。	項立てについて、「章・節・項」の記載に修正しました。
P1 第1章第1節 計画策定の趣旨	計画策定の趣旨はこの計画書の最重要部分と考えられ、国の施策受けて、その上で諏訪市として目指す姿を表現したい。文書構成としては、前段で国の施策を示し、中段で諏訪市の施策を掲げ、後段でまとめとしていくことが望ましい。	【前段】 Society5.0とGIGAスクール構想に関わる国の施策について記載 【中段】 ICT教育に関わる諏訪市のこれまでの動向と、国の施策を踏まえた諏訪市としての課題、ICTを活用することにより実現したい諏訪市の教育内容を記載 以上のとおり、文書構成の整理と、関係する文書の修正をしました。
P1 第1章第1節 計画策定の趣旨	「これからの情報社会」という文言について、「情報社会」は「Society4.0」を指すのが一般的であり、冒頭に「Society5.0の到来を見据え」とあるので、整合性がない。	「これからの情報社会」を、内閣府が「Society5.0」の説明に使用している「 未来社会 」という言葉に修正しました。
P1 第1章第1節 計画策定の趣旨	「諏訪市が考えるICT教育」、「ICT教育のメリット」、「ICT教育のデメリット」を明確に示した方が良い。	「推進計画」であるため、「デメリット」についてはあえて記載せず、デメリットと考えられる健康面への影響、配慮について第4章第5節で記載しています。 「諏訪市が考えるICT教育」、「メリット」については、「計画策定の趣旨」中に「 個々の児童生徒に寄り添った分かりやすい授業や効率的な学習、児童生徒の情報活用能力の育成 」として記載しました。
P2 第2章第1節 ICT機器等整備状況	ハード面の整備状況だけでなく、ソフト面の整備状況も示すと良いと思う。具体的なアプリケーション名を示すことは好ましくないので、記載可能な範囲で提示があると良い。	第2章第1節を、「ICT機器整備状況」から「ICT機器 等 整備状況」と修正し、「 タブレット端末に関わるアプリケーション等の整備状況 」を「表2」として追記しました。
P4 第3章 基本方針及び基本目標	「基本目標及び基本方針」については、国や市の施策、目指す姿の具現に向けて、最重要課題から列挙していく方向が良い。順番について再考してほしい。	第3章 第1節 を「 基本方針 」、 第2節 を「 基本目標 」としました。
P4 第3章第2節 基本目標	「情報化社会を生き抜く」という表現で良いか。情報社会の次の時代（Society5.0）を生き抜くというイメージで目標を立てた方が良い。	「情報化社会を生き抜く」を、「 未来に生きる 」へ修正しました。
P9 第4章第1節第1項 ICTを活用した多様な～	「情報社会に参画する態度（3観点の1つ）」という言葉はだいぶ前に示された言葉で、今も現役の言葉だが、今の学習指導要領では、3観点8要素だけでなく、資質能力の三つの柱と一緒に捉えていくとされているため、適当ではないように思う。	「情報社会に参画する態度」を、「 情報活用能力 」へ修正しました。
P9 第4章第1節第1項 ICTを活用した多様な～	ICT教育を積極的に行うことで、当然それに関わるトラブルが出てくると思う。児童生徒だけでなく、保護者、教員向けの講演会など、市が主導で行ってほしい。	P9.中段、②を、「児童生徒が、情報モラルの必要性等について考え、情報活用能力を身に付けるために、 児童生徒を指導する教職員、保護者も対象として 、専門的な知識を持った外部講師等による定期的な授業等を実施する」と加筆修正しました。
P20 第4章第3節第2項 機器整備		令和4年度予算案に関わり、表3「ICT機器等整備計画」中の「大型提示装置」について、【令和4年度】中学校全学年分 【令和5年度】小4・5・6年の全学級分 【令和6年度】小1・2・3年の全学級分 【令和7年度】理科室・音楽室等の特別教室分以上のように修正しました。
P20 第4章第3節第2項 機器整備	大型提示装置について、中学校で3年間かけて1学年ずつ整備していくと、中学3年の授業では使えるけど、他の学年では使えないという状況になる。中学は担当するクラスは学年を跨ぐことが多いので、3学年一括して整備した方が活用が広がる。	P21.（3）大型提示装置に、「 令和4年度中に中学校全学年に大型提示装置を整備することで、どの学年の教室にも大型提示装置が準備されている環境において中学校教員間での活用を広め、積極的に授業公開等を行うことにより、小学校教員が活用方法を学ぶことで、小学校における大型提示装置整備後の活用を円滑に進める 」と追記しました。